

アール・ブリュットが放つ光に なぜ人は惹き込まれるのか

ART・BRUTOTAKAOKA chapter 2



アールブリュット高岡

2017.3.25 SAT - 4.2 SUN

高岡市美術館 市民ギャラリー

9:30 ~ 17:00 ※入館は 16:30 まで 観覧無料 (休館日 3.27 Mon)

生の芸術は、生の日常、生のところから生まれる そこに灯る光のひみつを、互いに考えてみよう

第2回目となる本展では、県内で活動するアール・ブリュット作家やその作品、新潟・石川・福井・滋賀の4県におけるアール・ブリュット作品の、魅力や活動状況を伝えます。

また、2010年にフランスで開催された「アール・ブリュット・ジャポネ展」に出品し、今回上映の映画でも紹介された作家も含めて50点あまりの独創的な作品が展示されます。

【主催】 高岡市 【共催】 アートNPO工房ココペリ
【後援】 富山県、北日本新聞社、富山県手をつなぐ育成会、高岡市手をつなぐ育成会
【協力】 ボーダレス・アートミュージアム NO-MA、越中総領守一宮射水神社
特定非営利活動法人はれたりくもったり
新潟県アールブリュット・サポート・センター NASC
ムラタケ(福井県)、金沢アート工房(石川県)、一般社団法人つながり(石川県)

関連イベント(参加無料)

ギャラリートーク
2017.3.25 sat 14:00 ~
講師：米田昌功(美術家、アートNPO 工房ココペリ代表)

映画「アール・ブリュットが生まれるところ」上映会
2017.4.1 sat 14:00 ~ ※詳細は裏面
会場：高岡市美術館 ビトークホール

トークショー
「ひかりのひみつをかたる
～障がい者にとって・地域にとって アートとは～」
2017.4.1 sat 15:20 ~
ゲスト：新潟県アールブリュット・サポート・センター NASC
アートディレクター 角地智史
進行：アートNPO 工房ココペリ代表 米田昌功

映画「アール・ブリュットが生まれるところ」

4月1日(土) 13:30開場 14:00上映



従来のアカデミックなアートには無いインパクトで世界のアート界に「天変地異が起こった」と形容されるほどの衝撃を与えたアールブリュット作品たちは、未来を変える可能性さえ秘めているように見える。しかし、その制作の過程や周囲の環境といった重要なはずの要素は作品を見ただけでは推し量ることができない。この記録映像は、作品を制作する障がいのある作者や、各施設独自の造形活動支援の実践を映像により紹介する。そこで生み出される作品の魅力や作者の制作環境、作者を支える支援者の眼差しまでを切り取る。

【主な出演者】 鮎万里絵 古久保憲満 藤岡祐機 松本真庸 浦生卓也
 るんびにい美術館アトリエ 平川病院造形教室
 アートキャンプ2001実行委員会
 社会福祉法人グロー(GLOW)～生きることが光になる～
 社会福祉法人富士福祉会ふじ美の里
 【監督・撮影・編集】代島治彦 【音楽】パスカルズ 【制作】スコブル工房
 【企画・製作】特定非営利活動法人はれたりくもったり

上映後のトークショー

「ひかりのひみつをかたる

～障がい者にとって・地域にとって アートとは～

新潟県の取り組みを紹介する中で、これからの地域や障がい者にとってのアート活動の意義と可能性について語り合います。

【ゲスト】新潟県アールブリュット・サポート・センターNASCアートディレクター 角地 智史

2013年新潟大学工学部人間工学科卒業。写真家として活動しながら、同年障がい者アートの支援活動を行っている「アートキャンプ新潟」のメンバーに。2016年には、国の障害者の芸術活動支援モデル事業でもあるNASC発足とともに現職に就く。新潟県のアート支援ネットワークの中心として、アートと福祉の垣根を越えて各種事業の運営に取り組んでいる。

アール・ブリュット＝「生の美術」。

正規の美術教育を受けていない人が自発的に生み出した絵画や造形を指し、既存の芸術の知識・技術・流行に影響されない独創的な表現が特徴です。

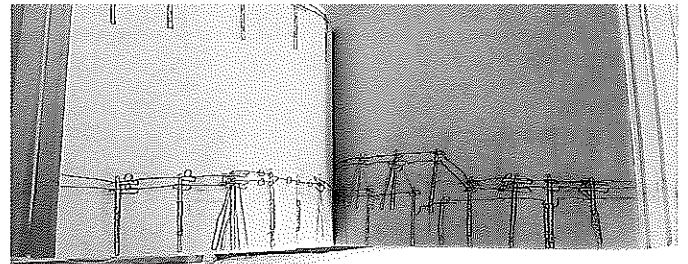
それぞれの日々の営みの中から自然に生まれてきた不思議で魅力的な作品達。

地域社会に於いて、アール・ブリュットの役割や評価が形成されることで、一人一人の障がい者の生き方に対する捉え方が変化し、美術に携わる障がい者の精神性や生活が活性化するなど、創る人、支える人、観る人それぞれに豊かさをもたらすのではないかと考えます。

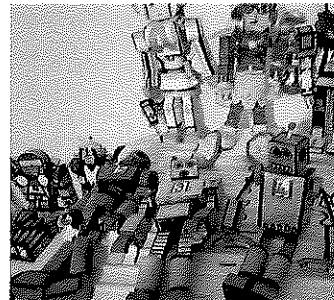
アール・ブリュットのもつ、心が作る形・色・力とその輝きを、より多くの人に触れられるようにとはじまった展覧会。第2回目となる本展では、滋賀県、福井県、富山県、石川県、新潟県からアール・ブリュット作品を集め、北陸及び周辺における作品の魅力や活動状況を伝えます。

文化創造都市・高岡から、美術と福祉の垣根を越えた、新たなアートコミュニケーションの姿と、衝動のままに描いた作品がもつ独特の色や形、心から心に伝わるアートのエネルギーを感じていただければ幸いです。

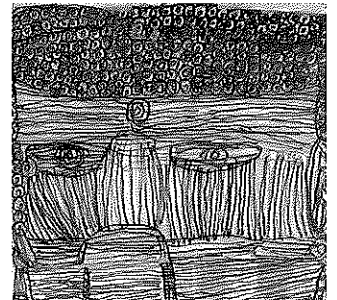
文化創造都市・高岡から広がる 福祉と美術のコラボレーション



Katsuo



Muratakun



Shinotake



Yachi erina

お問い合わせ

NPO 法人 障害者アート支援工房ココペリ

〒933-0115

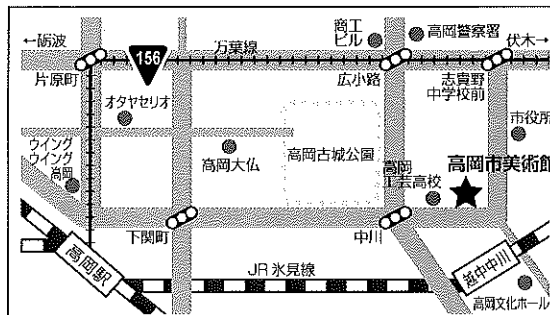
高岡市伏木古府元町2-5 吉沢自工内

Mail : npococopelli@gmail.com

Facebookもチェック アートnpoココペリ



アートNPO 工房ココペリ(正式名称:障がい者アート支援工房ココペリ)は、アール・ブリュットと呼ばれる芸術分野をサポートする、富山県ではじめての特定非営利活動法人です。



高岡市美術館
 地下1F
 市民ギャラリー
 住所:
 富山県高岡市中川
 1丁目1番30号
 TEL:
 (0766) 20-1177